

保証書

株式会社 カスタム
印ス会

保証規定

本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。

- 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じた場合は無償で修理いたします。
- 本保証書は、日本国内でのみ有効です。
- 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
 - 不適当な取扱い、使用による故障
 - 設計仕様条件等を越えた取扱い、または保管による故障
 - 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
 - その他当社の責任とみなされない故障

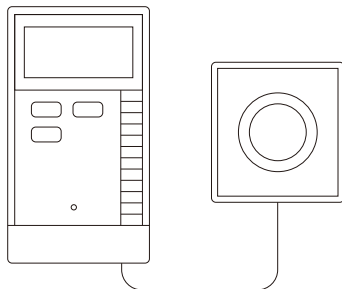
型番	LX-1330D LX-1332D	シリアルNo.	
保証期間	年 月 日より1カ年		
お客様	お名前 様		
	ご住所		
	電話番号		
販売店	住所・店名		

販売店様へ お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡してください。

CUSTOM

デジタル照度計

LX-1330D/LX-1332D



取扱説明書

この度は弊社のデジタル照度計をお求めいただきまして誠に有り難うございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保存されることをおすすめします。

1. 概要

本器はワイドレンジ測定が可能なデジタル照度計です。室内およびフィールドの照度を正確・高精度に測定でき、また測定データの読み取りが容易なほか、スタンド付ですからより操作がしやすい構造になっています。

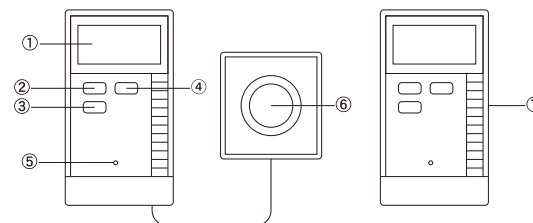
測定を効率よく行うためにデータホールドがついているほか、手中にフィットするハンディ形状など操作性が考慮されています。

2. 仕様

表示	3.5桁LCD表示、最大表示“1999”
測定単位	LUX ※1LUXは1カンデラの光源から1mの距離の明るさ
オーバーレンジ表示	“OL”表示
サンプリングタイム	2.5回/秒
センサ	シリコンフォトダイオード（保護カバー付）
使用温湿度	0～+50℃、80%RH以下（確度保証範囲23℃±5℃）
保存温湿度	-10～50℃、70%RH以下（但し、結露のないこと）
電源	角型9V乾電池（6LR61/6F22/6LF22/006P等）
電池寿命	約140時間（アルカリ電池使用時）
寸法	本体：148（H）×71（W）×37（D）mm センサ：80（H）×67（W）×27（D）mm
重量	約275g（電池、センサ含む）
付属品	取扱説明書……………1個 キャリングケース……………1 センサ保護カバー……………1

※本器に付属の電池は出荷時動作確認用です。
初めてご使用になる際は必ず新しい電池と交換してください。

3. 各部の名称と説明



- 表示部**
測定データをデジタル表示するとともに、単位“LUX”、データホールド“D-H”、バッテリー低下“”を表示します。
- 電源スイッチ**
電源を入・切するスイッチで、押すと電源が入り再度押すと電源が“OFF”になります。
- レンジ切替スイッチ**
- データホールドスイッチ**
測定中に表示されている測定データを固定（保持）するためのスイッチで、押すとデータホールドモードになり、再度押すと解除されます。
- ZERO ADJ（ゼロアジャスト）**
センサ部にセンサキャップをした時に表示値を“0”に調整するためのボリュームです。
- センサ**
照度を感知するためのセンサです。センサには、保護カバーが付いていますので、測定するときは、保護カバーを取り外してから測定してください。
保護カバーが付いたままでは測定ができず、本体の電源が“ON”の状態であっても、“000”になります。測定は、センサを被測定対象に対して平行に向けてください。
- 出力端子**
本体に内蔵されている出力端子は、レコーダに接続が可能なアナログ出力端子です。（LX-1332Dのみ）

株式会社 カスタム

〒101-0021東京都千代田区外神田3-6-12
TEL (03) 3255-1117 FAX (03) 3255-1137
<http://www.kk-custom.co.jp/>

4. 電氣的性能 (23°C±5°C)

LX-1330D

Lux	分解能	精度
200	0.1	± (4%rdg+5dgt)
2000	1	± (4%rdg+5dgt)
20000	10	± (5%rdg+4dgt)

LX-1332D

Lux	分解能	精度
200	0.1	± (4%rdg+5dgt)
2000	1	± (4%rdg+5dgt)
20000	10	± (5%rdg+4dgt)
200000	100	± (5%rdg+4dgt)

5. 測定方法

5-1.測定方法

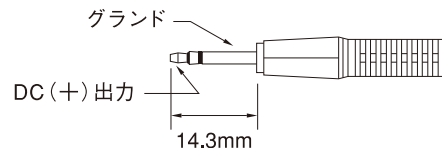
- 電源スイッチを押して電源を“ON”状態にします。
- フロントパネルのレンジスイッチを押して、適当なレンジを選択します。
- センサの保護カバーを取り外します。
- センサを被測定対象物に対して平行に向け、表示が安定したら表示を読み取ります。
- 20000のレンジは“×10”、200000のレンジは“×100”が表示されます。
読値×10、読値×100が測定値になります。

(注意)

- 入力信号が大きすぎる時は、オーバーレンジ“OL”になります。
測定値が不明のときは、まず最大レンジを選択してから適正レンジに切り換えてください。
- 測定終了後は、電源スイッチを必ず切ってから高温・多湿の場所を避けて保存してください。

5-2.出力端子について (LX-1332Dのみ)

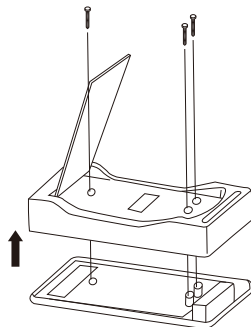
- 本体側面の出力端子(ジャック)にケーブル(φ3.5mmのプラグ)を接続します。
- ケーブル側の端子は下図のとおりになります。



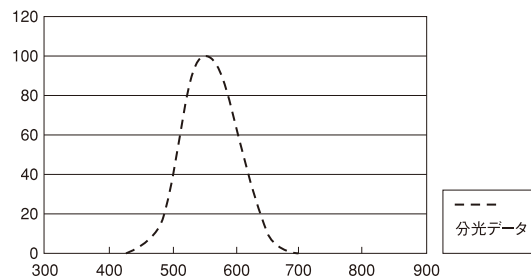
アナログDC出力:LX-1332D DC1mV=1dgtに相当最大 (DC 2V/F.S.)

6. 電池の交換方法

- 本体裏のスタンドを立て、ネジを3本はずしてリアケースをはずします。
- 古い電池をスナップから取り外し、新しい電池を取り付けます。
- リアケースを元に戻し、ネジをしめます。



7. 分光感度特性



8. メンテナンス

- センサ部は必要に応じて湿った布で拭いてください。
- 高温・多湿の場所には保存しないでください。

9. 照度のめやす

(単位:LUX)

・オフィス	・商店
会議室、応接室 250~750	階段 100~200
事務室 700~1200	陳列棚 200~400
タイプ、設計室 1200~2000	陳列棚前面 1500~2500
・工場	・病院
梱包・荷受所 150~300	病室 100~150
組立ライン 450~750	診察室 300~600
検査室 800~1200	手術室 750~1500
パーツアッセンブリ 1500~2500	・学校
・ホテル	講堂 100~300
ロビー 100~200	教室 400~700
受付、会計 250~400	図書室、実験室 750~1400